

資料編

○市民の意向

まちづくり市民意向調査の結果	95
団体の意見を伺う会	99
総合計画タウンミーティングにおける意見	101
地域審議会	103

○総合計画審議会及び策定の経過

総合計画審議会委員名簿	104
諮問・答申書	105
策定の経過	106

◆市民の意向

計画の策定に向けた市民意向の把握

第二次登米市総合計画の策定に向けて、まちづくりに対する市民の意識や意向を把握することを目的として、まちづくり市民意向調査、団体の意見を伺う会、総合計画タウンミーティング、地域審議会への意見聴取を行いました。

1 まちづくり市民意向調査

第二次登米市総合計画に市民の意向を反映することを目的として、生活環境に対する満足度や施策の重要度、市の目指すべき方向性などについて、『登米市まちづくり市民意向調査』を実施しました。

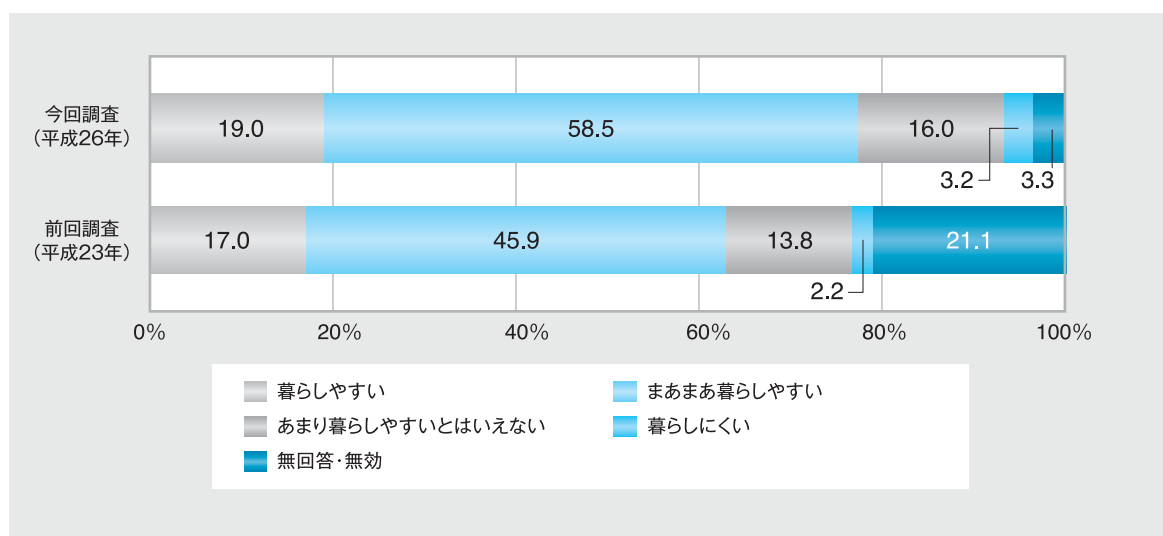
この調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した本市に居住する18歳以上の方5,000人を対象として平成26年1月に実施し、対象者の64.4%に当たる3,220人の方から回答をいただきました。調査項目の主な結果は次のとおりでした。

主な項目の調査結果

(1) 登米市の暮らしやすさ

本市の暮らしやすさについて、「暮らしやすい」「まあまあ暮らしやすい」と感じている方を合わせると77.5%(2,496人)を占めています。

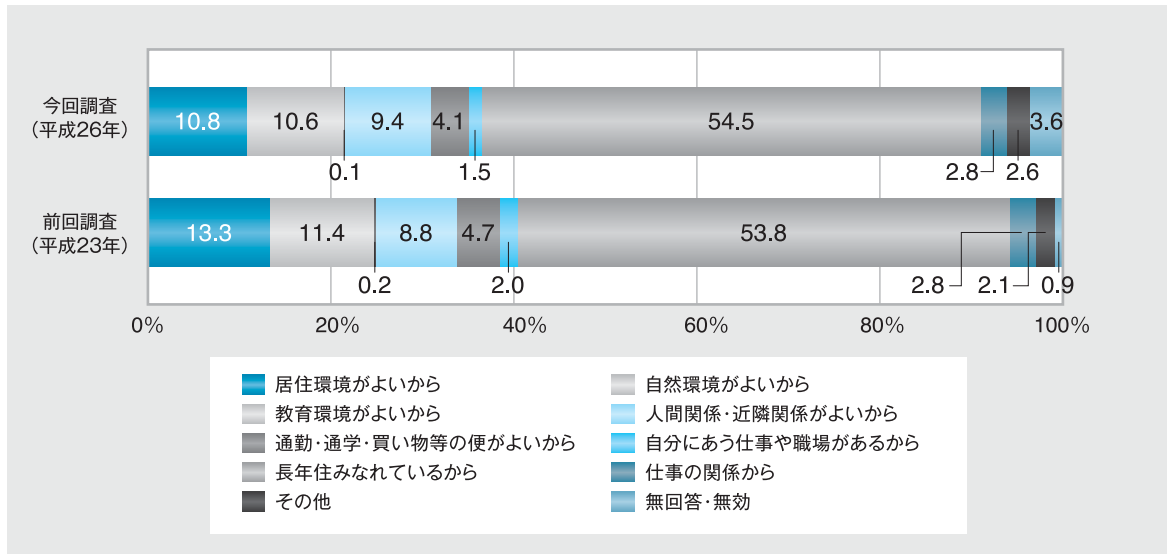
平成23年8月に実施した前回の調査と比較すると、「暮らしやすい」「まあまあ暮らしやすい」と感じている方は、ともに増加しています。



(2) 定住したい理由

この設問の回答者2,207人のうち、「長年住みなれているから」とする方の割合が54.5%(1,203人)と最も多く、これに「居住環境がよいから」とする方の10.8%(239人)、「自然環境がよいから」とする方の10.6%(235人)が続いています。

前回の調査と比べると、「長年住み慣れているから」とする方が0.7ポイント増加し、「居住環境が良いから」とする方が2.5ポイント減少しました。

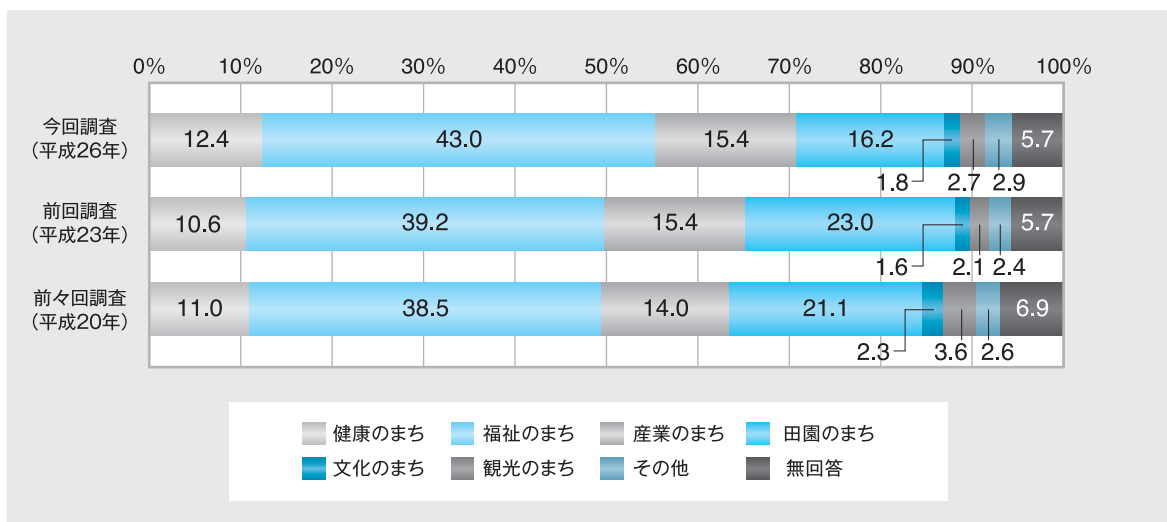


(3) 登米市の将来イメージ

登米市の将来イメージは、「福祉のまち」をあげる回答者が最も高く4割を超えています。次いで、「田園のまち」となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉のまち」は増加し、「田園のまち」は減少しており、田園のまちのイメージはやや薄れつつあります。

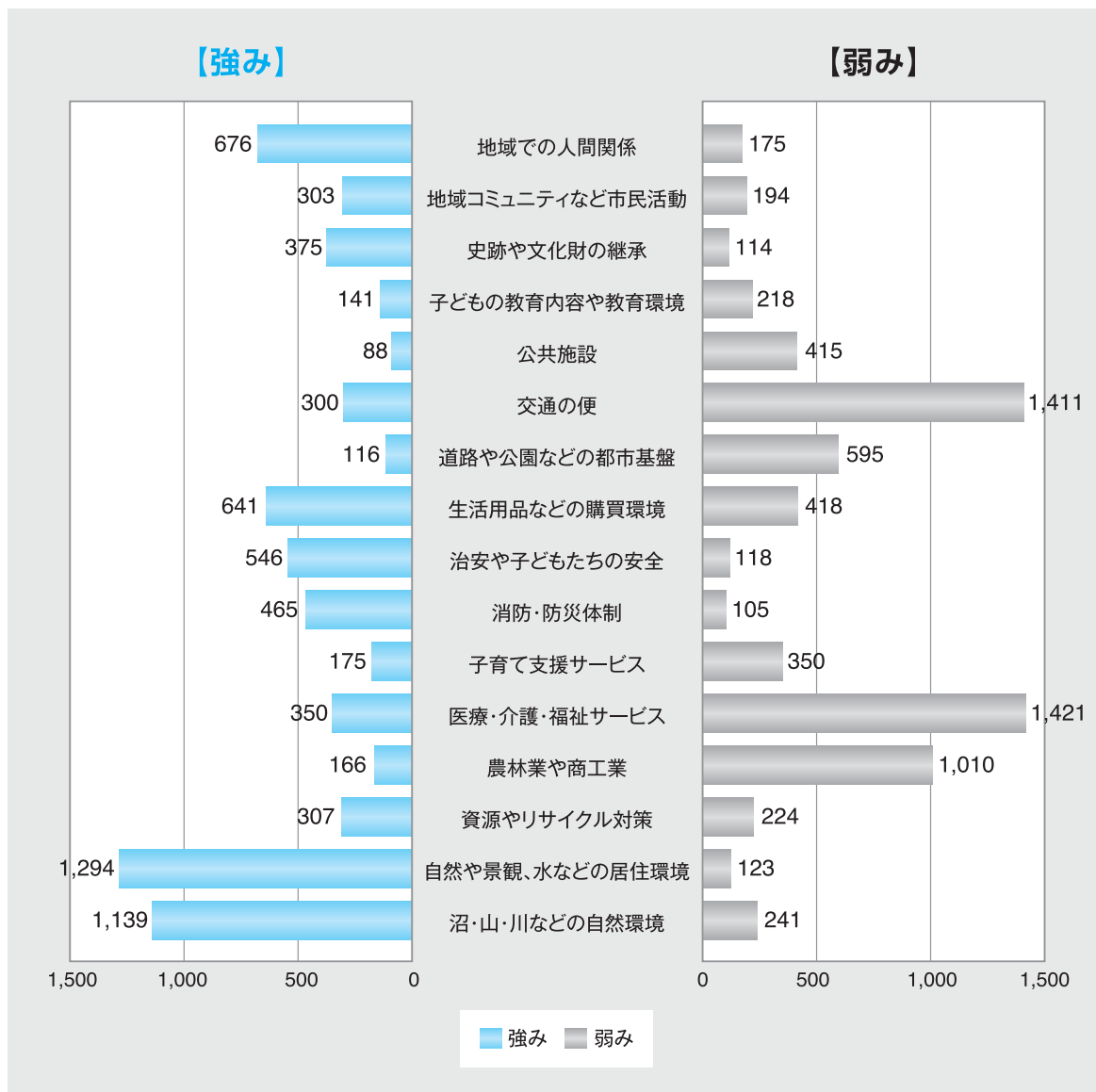
【登米市の将来イメージ】



(4) 登米市の強みと弱み

本市の強みとしては、「自然や景観、水などの居住環境」とする方が最も多く、次いで「沼・山・川などの自然環境」となっています。

一方、本市の弱みでは、「医療・介護・福祉サービス」「交通の便」「農林業や商工業」とする方が多くなっています。



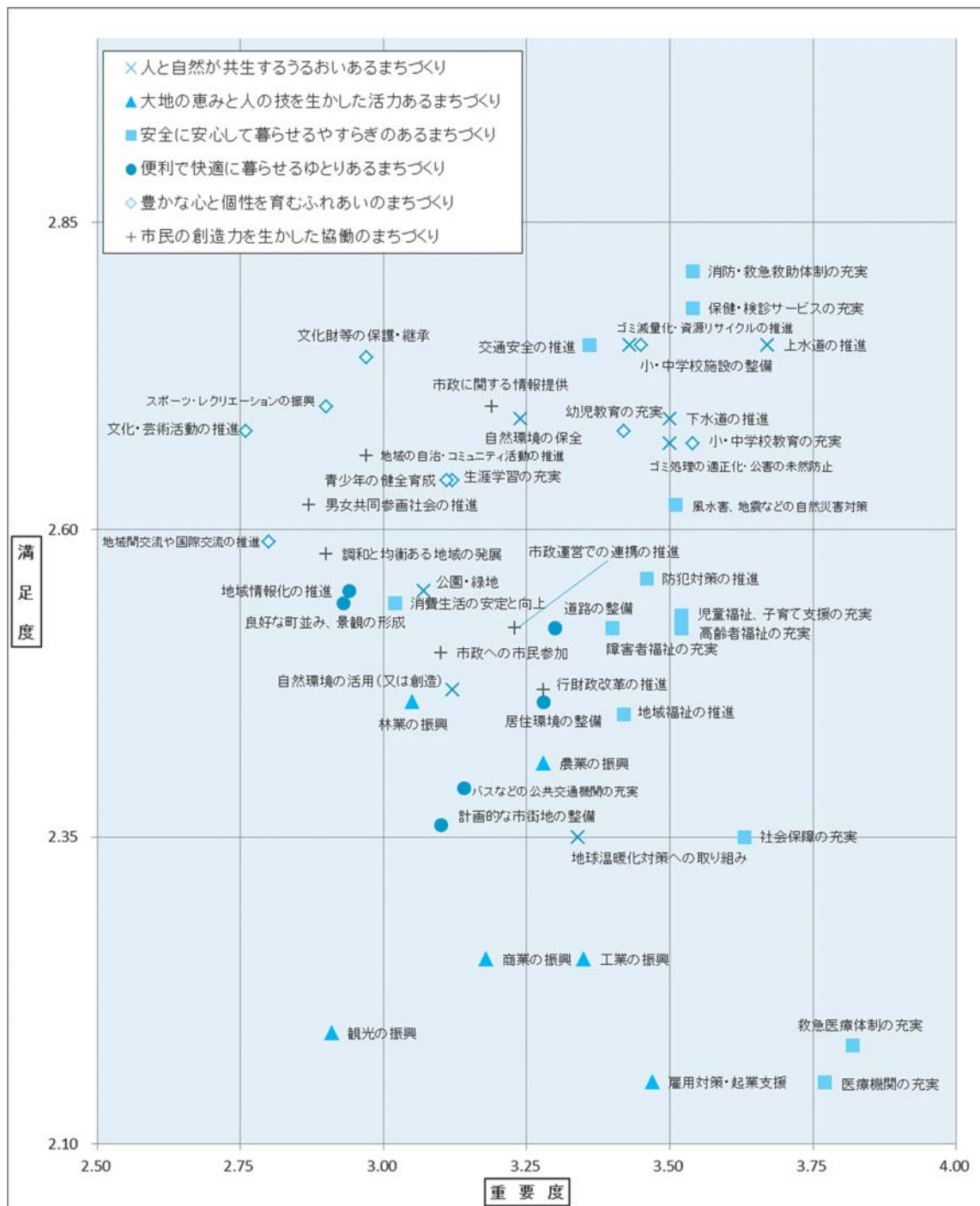
注) :3項目まで選択する複数回答となっています。

(5) 施策の満足度及び重要度

満足度及び重要度は、施策ごとに「満足(重要)である」と評価する場合には4点、「ある程度満足(重要)である」場合には3点、「あまり満足(重要)でない」場合には2点、「満足(重要)でない」場合には1点として集計した点数を回答者総数で除して算出しました。

縦軸に満足度、横軸に重要度をとった分布図で表し、相対的な位置付けを整理しました。

【満足度及び重要度の分布図】



2 団体の意見を伺う会

各種団体の意見等を総合計画の策定及び今後の市政運営の参考とするため、まちづくりの基本方向に掲げる5分野に関係する市内の主な公共的団体、総合計画審議会委員が所属する市内の67団体を対象として、平成26年7月22日から8月1日までの期間で4回開催し、49団体の出席をいただきました。主な意見は次のとおりでした。

団体の分野	主な意見
Iそだつ	<ul style="list-style-type: none"> ◆歴史、文化等の地域的特性を活かし、市民協働による国際交流活動等を推進する。 ◆協会員、英語指導助手、市内の外国人、市民が参加できる事業を展開していきたい。 ◆これまでの競技力の向上に加え、生涯スポーツの振興に寄与したい。 ◆高齢者の生きがい、健康、仲間づくりを担っていきたい。 ◆交流人口の拡大を目指して、スポーツ・ツーリズムを推進していきたい。 ◆スポーツクラブ、コミュニティ、体育協会などの連携のあり方を検討してほしい。統廃合も検討すべきである。 ◆地域になじんだスポーツ少年団活動を実践していきたい。 ◆保育・子育ては、大人や社会が手本・鏡である。良い子・社会を育むには、今の努力を積み重ねる息の長い努力が必要である。 ◆子育て支援事業の企画・立案に取り組んでいる。PTA、学校、地域が一体となった活動を実施していきたい。 ◆学力の向上、社会性の育成、防災教育の推進、特別支援教育の充実、地域とともにある学校づくりに取り組む。 ◆学力向上、いじめ、不登校、体力がない不健康への対策に取り組む。 ◆ICTは、充実した環境にある。今後も取組を進めてほしい。
IIいきる	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもと高齢者の事故防止対策を実施している。中でも通学路の点検が重要だ。 ◆消防団員が減少している。市街地では、地域コミュニティの希薄化により、防災力が低下している。 ◆自助、共助、公助の確立が求められており、地域に密着して消防団を強化する必要がある。 ◆人口減少が進むと病院事業を維持することが困難になってくる。早期の対策が急務である。 ◆民生委員児童委員のなり手がいない。法律で無報酬となっていることも要因だと考えている。処遇改善をお願いしたい。 ◆個人情報の保護により、情報共有が難しくなっており、福祉サービスが必要な人への支援活動が後退している。 ◆地域福祉の推進では、人と人とのつながりが希薄化していることが課題である。
IIIつくる	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業誘致を進めるため、工業団地整備などの先行投資が必要だ。 ◆市が先頭に立って政策展開するために、専門職の人材育成が必要だ。 ◆若者の定住化を目指した大学誘致が必要だ。 ◆人材育成により、企業のレベルアップにつなげる取組が必要だ。 ◆「ミニコンパクトシティ」などにより、人が集中する方策を考える必要がある。 ◆行政・地域・商店街が一つにならないと、まちが活性化されない。

Ⅲつくる	<ul style="list-style-type: none"> ◆郊外型の大型店舗が出店し、地元の小規模店舗は厳しい状況にある。地元商業者への支援策が必要である。 ◆グリーンツーリズムなどによる交流人口の拡大が必要である。 ◆交流人口増を目指したスポーツ施設(グランドゴルフ場)の開設と全国大会の開催を望む。 ◆農・商業者の力を結集した大々的なイベントの開催を望む。 ◆林業・林業従事者の保護・育成が必要である。 ◆市には、市内9改良区の合併に向けた支援を望む。 ◆観光資源を活かした施策の展開が必要である。 ◆地域物産の開発(6次産業化に向けた取組)が必要である。
Ⅳくらす	<ul style="list-style-type: none"> ◆木質バイオマスの燃料化の実現と長沼川の清流化を重点事業としている。 ◆重要景観区域(登米町の街並み、湖沼や河川)の維持に注力が必要。 ◆景観の維持のため、空き家、空き店舗への対策、電線の地中化に取り組むべき。 ◆インフラ整備により、利便性を追求して失うもの、不便でも得るものがある。バランスを考えることが大事である。 ◆救急車や消防車が通行できる道路整備が必要である。 ◆ごみ出しマナーが悪い。市でも啓発強化をお願いしたい。 ◆公共交通機関は、デマンドタクシーのみである。交通弱者の声を反映させた運用にしてほしい。
Ⅴともに	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の方々が集まる拠点がない。公民館が地域の方々に気軽に使えるようにしたい。 ◆市(行政)に頼りきりにならない取組が必要である。 ◆長沼ダムを活用した観光振興を検討してはどうか。 ◆予防医療を推進するため、市民の医療管理のあり方を検討してほしい。 ◆地域が元気になるよう、地域の力の掘り起こしを頑張っている。 ◆総合計画には、「個性ある地域の発展」を位置付けてほしい。 ◆地域おこし協力隊は地域づくりに有効なので、制度を周知し、活用を推進してほしい。 ◆他の地域と同様に、少子高齢化や嫁不足が進んでいる。 ◆コミュニティを中心としたまちづくりを目指してほしい。 ◆課題は、若い世代の取り込みである。後継者育成を進めていきたい。 ◆集落など、小さいレベルでの運営は非常に厳しい。集落を維持するためにも、集落のあり方を検討していきたい。 ◆地域活性化と独自性を向上させるためにも、コミュニティへの評価を上げて資金を配分してはどうか。 ◆行政でも部局によって意識が違う。職員の体制づくりが大切である。 ◆コミュニティに対する財政的支援が必要である。

3 総合計画タウンミーティングにおける意見

第二次登米市総合計画の策定に当たり、市民や市内の団体等の意見を総合計画の策定及び今後の市政運営の参考とするため、市内に在住する方または通勤、通学する方を対象として実施しました。

基本構想については、平成26年10月15日から11月1日まで9会場で開催し延べ100人、総合計画(案)については、平成27年5月11日から30日まで9会場で開催し延べ191人にそれぞれ参加いただきました。主な意見は次のとおりでした。

項目・分野	第二次登米市総合計画(案)に対する意見・提言
基本構想	<ul style="list-style-type: none"> ◆人口減少が見込まれる中でも、将来的には努力して増加させますというような表現がほしい。また、人口が減少し、コンパクトシティを目指す中で、公共施設やインフラをどう管理していくかなどの課題も出てくるのではないかな。 ◆土地利用の方向について、小規模な店舗の減少などにより地域が衰退している。計画の中で田園集落エリアに手を差し伸べるような施策を盛り込んでどうか。 ◆市の魅力を伝えるため、また若者が農業で世界に進出するためにも、もう少し視野を広げた取組を検討いただきたい。 ◆地域の自立に向けて地域づくり計画の策定を進めているが、地域が協働の受け皿になるには、まだ弱い部分がある。そこを支援していくために行政だけではなく、団体等のサポートも必要となってくる。人材育成の視点も踏まえていただくと、より協働が進むのではないかな。
Iそだつ	<ul style="list-style-type: none"> ◆結婚しなければ、人口が増えないのではないかな。 ◆児童館を小学校単位に設置する必要がある。 ◆成果指標と目標値に「スポーツ少年団登録指導者数」がある。指標とは別に、正しい指導者を再教育してあげるのも必要ではないかな。 ◆陸上競技場は、維持経費が掛かると聞いているので、費用対効果はどうかと感じている。立派な競技場ではなくても、市内の子どもたちが集まって、公式の競技ではなくても全体で集まることが出来る場所があればいいと感じている。 ◆陸上競技場を早く整備して、スポーツのまちにしてほしい。 ◆東京オリンピックが予定されているが、登米市にも県内でトップクラスの実績を残している子どももいる。子どもたちにそういう夢や希望を持たせて、頑張らせるということが大事ではないかな。 ◆重点戦略の2番、健康長寿の取組により、平均寿命を10年間、県内で平均以上にしますということだが、お年寄りの方も行ける、パークゴルフ場を造る計画はあるのか。
IIいきる	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康寿命が短いのは、運動不足が原因ではないかな。中田諏訪公園と同じような、安全なウォーキングコースを南3町にも整備すべき。 ◆社会福祉の充実の項目を見ると、高齢者と障害者だけであるが、引きこもりやニートは福祉の対象者ではないのか。 ◆介護する人の人口が少なくなっている。人材育成のための実習を受け入れた施設のメリットを市が支援すべき。

Ⅲつくる	<ul style="list-style-type: none"> ◆津山では遊休農地が30町歩ほどあり、高齢者が農地に足を運べなくなったり、農業を見捨てている世帯があったりする状況である。米だけではなく野菜作りなどに挑戦して頑張っている農家もあるが、利益が上がらず厳しい状況だ。 ◆登米市の特徴として畜産があるが、世界の他国と姉妹都市を結んで、世界を相手に売る政策や若い世代に対しては奨学金等で助成するなど、視野を広げた政策を取り入れてはどうか。 ◆産業振興のことで、地方創生に関して登米市として産官学で地方再生を考えてはどうか。一つの考え方ではあるが、登米市には、医療機器や医薬品販売などの東北最大の会社があり、協力をいただいて医療器具の先端産業を登米市に誘致をするような構想を検討していただきたい。 ◆企業誘致には、東北自動車道と三陸縦貫自動車道の活用が不可欠だ。 ◆若者の減少は雇用、雇用条件が原因ではないか。魅力ある企業を誘致すべき。
Ⅳくらす	<ul style="list-style-type: none"> ◆定住促進のために空き家を活用してはどうか。 ◆登米町は産業、観光、中山間となっており、個性あるまちづくりが重要であり、地域の宝を磨くこと。歴史、観光ゾーンとして育ててほしい。
Ⅴともに	<ul style="list-style-type: none"> ◆協働のまちづくりについて、資料では市側からやることが示されているが、市民にどのような協力を仰ぎたいのか、何をしてほしいのか具体的にしてほしい。限界集落について、そこから脱するために、市民が行政に対してどのような働きかけ、協力をすればいいのか。 ◆庁舎建設の候補地は何箇所かあるのか。分散したほうが、リスクを回避できるのではないか。 ◆佐沼地区コミュニティは随分良くなっている。特に指定管理になってから、見違えるほど地域が活性化している。年寄りが主体的に立って若者を先導している状況であり、「若者のリーダー・指導者を養成している」という表現があれば良い。
重点戦略	<ul style="list-style-type: none"> ◆重点戦略で、「子育て応援の取組により出生数を10年間で6,000人以上にします。」とあるが、人生順風満帆に結婚をして子どもを産んでと、まっとうできないケースもたくさんあると思う。重点戦略では、声なき声を施策として拾い上げる配慮をしてほしい。市がフォローしてほしい。 ◆この計画では10年間で400人の雇用創出と書いてあるが、最低でも1,000人の雇用を創出する新しい企業誘致をしないと、まちは元気にならない。土地は登米市で用意するから、無償で来ていいから、というぐらいの企業誘致活動をしてほしい。



平成27年5月27日に開催したタウンミーティング(石越会場)の様子

4 地域審議会

市民の意見を市の施策にきめ細かに反映することを目的として、市町村の合併の特例に関する法律に基づき、9つの町域ごとに設置していた(平成26年度末で10年の設置期間が終了)地域審議会に対し、第二次登米市総合計画基本構想(案)について、平成26年11月7日から14日までの期間で意見を聴取しました。主な意見は次のとおりでした。

第二次登米市総合計画基本構想(案)に対する意見・提言

- ◇10年後の人口目標が、現状より減少する数値ではいけない。場当たりの目標設定でなんとなく政策を行っていても、人口の増加は見込めない。考え方を改めて、今よりも人口を増やすという計画で政策を行ってほしい。
- ◇実状で人口を増やすのは難しいかもしれないが、減らさない努力をする必要はある。基本構想で10年後には、合併当初より約20,000人の人口が減ることになる。現状に危機感を持って政策を考えてほしい。
- ◇昔に比べれば、女性が働くことが出来る環境になってきてはいる。しかし、子どもがいると思うように仕事が出来ない状況に変わりはない。今回の計画案はそれに踏み込んだ計画になっており、実現を望む。
- ◇少子高齢化による人口減少に伴い、コミュニティが弱体しているのが現状であり、対策を願う。
- ◇計画期間が10年間で長い。数値目標を具体的に定めなくてもいいのではないか。

◆総合計画審議会及び策定の経過

登米市総合計画審議会委員

(任期:H26.1.14~H27.8.18)

	委員区分	職名	分科会	所属団体名	氏名	備考
1	識見者	会長	V・ともに	公立大学法人宮城大学	徳永 幸之	
2	識見者	副会長	IV・くらす	登米市景観形成会議	西條多美子	
3	識見者	委員	I・そだつ	登米市子ども・子育て会議	鹿野 良子	
4	識見者	委員	IV・くらす	登米市都市計画審議会	遊佐 正克	
5	識見者	委員	V・ともに	登米市男女共同参画審議会	須藤 明美	
6	関係行政機関	委員	V・ともに	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所	武藤 伸子	H26.1.14~ H26.5.19
					加藤 慶太	H26.5.20~ H27.8.18
7	公共的団体	委員	I・そだつ	登米市中学校長会	金野 勉	H26.1.14~ H26.5.19
					山形 利文	H26.5.20~ H27.8.18
8	公共的団体	委員	I・そだつ	特定非営利活動法人 登米市体育協会	佐々木 猛	
9	公共的団体	委員	I・そだつ	登米市文化協会	鈴木 敬一	
10	公共的団体	委員	II・いきる	登米市食生活改善推進員協議会	千葉 みどり	
11	公共的団体	委員	II・いきる	登米市民生委員児童委員協議会	關 嘉基	
12	公共的団体	委員	II・いきる	社会福祉法人 登米市社会福祉協議会	菅原 晴男	
13	公共的団体	委員	II・いきる	登米市医師会	石井 洋	H26.1.14~ H26.5.19
					石井 宗彦	H26.5.20~ H27.8.18
14	公共的団体	委員	III・つくる	みやぎ登米農業協同組合	星 郁男	H26.1.14~ H26.8.10
					佐々木 修	H26.8.11~ H27.8.18
15	公共的団体	委員	III・つくる	宮城北部流域森林・林業活性化センター登米支部	芳賀 稔	
16	公共的団体	委員	III・つくる	登米地域商工会連絡協議会	今野 秀俊	
17	公共的団体	委員	III・つくる	一般社団法人 登米市観光物産協会	阿部 泰彦	
18	公共的団体	委員	IV・くらす	登米市環境市民会議	菅原 亜希子	
19	公共的団体	委員	V・ともに	登米市コミュニティ推進連絡協議会	尾形 重雄	
20	公共的団体	委員	V・ともに	公益社団法人 とめ青年会議所	齋藤 力	

登企第461号
平成26年1月14日

登米市総合計画審議会
会長 徳永幸之様

登米市長 布施孝尚

第二次登米市総合計画の策定について(諮問)

第二次登米市総合計画の策定に関する事項について、登米市総合計画審議会
条例第2条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。

平成27年8月18日

登米市長 布施孝尚様

登米市総合計画審議会
会長 徳永幸之

第二次登米市総合計画の策定について(答申)

平成26年1月14日付登企第461号で諮問のありました第二次登米市総合計画の策
定について、別添のとおり答申します。



総合計画審議会での審議の様子



布施市長に答申書を手渡す徳永会長(写真中央)と西條副
会長(写真左)

第二次登米市総合計画の策定経過

月日	会議名等	場所	対象	内容	備考
H25.7.23	政策会議	登米市役所 迫庁舎	市長、副市長ほか 部長級職員	第二次登米市総合計画策定方針(案)	
H25.8.21	市議会 総務企画常任委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	第二次登米市総合計画策定方針	
H25.9.4	市議会 全員協議会	登米市役所 迫庁舎	市議会	第二次登米市総合計画策定方針	
H25.11.15	第1回登米市総合計画 策定委員会	登米市役所 迫庁舎	職員(部長、 次長級)	・第二次登米市総合計画策定方針 ・登米市総合計画策定委員会設置要綱 ・登米市総合計画策定ワーキング グループ委員の推薦 ・第二次登米市総合計画策定スケジュール ・第二次登米市総合計画(まちづくりの 基本方向等)の骨子(素案) ・第一次登米市総合計画の施策検証方針(案)	
H25.11.11	第1回登米市総合計画 策定連絡調整会議	登米市役所 迫庁舎	職員(次長、 課長級)	・第二次登米市総合計画策定方針 ・登米市総合計画策定委員会設置要綱 ・登米市総合計画策定ワーキング グループ委員の推薦 ・第二次登米市総合計画策定スケジュール ・第二次登米市総合計画(まちづくりの 基本方向等)の骨子(素案) ・第一次登米市総合計画の施策検証方針(案)	
H25.11.22～ H26.1.16 ※3.31まで 延長	第一次総合計画施策検証	—	—	・検証の総点検(4/21～25～5/12 まで延長)、報告(5/13) ・検証結果と市民意向調査結果の考察 (5/9～12)、報告(5/13) ※議会配布なし ・市議会平成26年第2回定例会で議員 全員へ施策検証報告書を配布(6/12)	
H25.12.24	第1回登米市総合計画 策定ワーキンググループ 合同会議	登米市役所 迫庁舎	職員 (課長補佐 以下級)	・第二次登米市総合計画策定方針 ・登米市総合計画策定委員会設置要綱 ・第二次登米市総合計画策定スケジュール ・第二次登米市総合計画(まちづくりの 基本方向等)の骨子(案) ・登米市総合計画策定ワーキング グループ部会の進め方等(案) ・第一次登米市総合計画の施策検証方針	
H26.1.10～ 1.31	まちづくり市民意向調査	—	市民	・18歳以上の市民5,000人を住民基本 台帳より無作為抽出。70項目を調査 ・区長配布・回収で回収率は64.4%、 前回より8.0ポイント減少 ・市議会平成26年第2回定例会で議員 全員へ結果報告書を配布(6/12)	
H26.1.14	第1回登米市総合計画 審議会	登米市役所 南方庁舎	審議会	◇委嘱状交付 ◇諮問 【報告】 ・第二次登米市総合計画策定方針 ・登米市まちづくり市民意向調査 ・第一次登米市総合計画の施策検証方針 ・登米市建設計画の変更 【協議】 ・第二次登米市総合計画策定スケジュール ・第二次登米市総合計画(まちづくりの 基本方向等)の骨子(案)	

第1編

序
論

第2編

基本構想

第3編

基本計画

第4編

重点戦略

資料編

月日	会議名等	場所	対象	内容	備考
H26.5.8	第2回登米市総合計画策定連絡調整会議	登米市迫公民館	職員(次長、課長級)	・第一次登米市総合計画の施策検証の結果 ・登米市まちづくり市民意向調査結果及び満足度分析結果 ・第二次登米市総合計画(まちづくりの基本方向等)の骨子案及び構成 ・「登米市の将来像」の検討	
H26.5.13	第2回登米市総合計画策定委員会	登米市迫公民館	職員(部長、次長級)	・第一次登米市総合計画の施策検証の結果 ・登米市まちづくり市民意向調査結果及び満足度分析結果 ・第二次登米市総合計画(まちづくりの基本方向等)の骨子案及び構成 ・「登米市の将来像」の検討	
H26.5.20	第2回登米市総合計画審議会	登米市役所南方庁舎	審議会	【報告】 ・第一次登米市総合計画の施策検証結果 ・まちづくり市民意向調査結果 ・施策検証結果と市民意向調査結果の考察 【協議】 ・第二次登米市総合計画の骨子(案)及び構成(案) ・登米市の将来像の検討 ・第二次登米市総合計画の目標人口	
H26.6.10～6.11	第2回登米市総合計画策定ワーキンググループ(そだつ、いきる、つくる、くらす、ともに部会)	庁舎等	職員(課長補佐以下級)	・「基本理念」と「将来像」の見直しの必要性及び見直しする場合の案の検討 ・まちづくりの基本方向等の骨子(案)の検討 ・基本計画(素案)の作成	
H26.6.24～6.27	第3回登米市総合計画策定ワーキンググループ(そだつ、いきる、つくる、くらす、ともに部会)	庁舎等	職員(課長補佐以下級)	・「基本理念」と「将来像」の見直しの必要性及び見直しする場合の案の調整 ・まちづくりの基本方向等の骨子(案)の調整 ・基本計画(素案)の作成	
H26.7.9～7.11	第4回登米市総合計画策定ワーキンググループ(そだつ、いきる、つくる、くらす、ともに部会)	庁舎等	職員(課長補佐以下級)	・基本構想(素案)の検討	
H26.7.22、7.28、7.31、8.1	団体の意見を伺う会	登米市役所迫庁舎、登米市迫公民館	市内67団体	次の10年に向けたまちづくりについて	参加49団体54人
H26.7.23～7.25	登米市総合計画策定連絡調整会議・第1回(そだつ、いきる、つくる、くらす、ともに)部門会議	庁舎等	職員(次長、課長級)	・「基本理念」と「将来像」 ・基本構想(素案)	
H26.7.24～7.30	第5回登米市総合計画策定ワーキンググループ(そだつ、いきる、つくる、くらす、ともに部会)	庁舎等	職員(課長補佐以下級)	・基本計画(素案)の作成	
H26.7.28	第3回登米市総合計画策定連絡調整会議	登米市役所迫庁舎	職員(次長、課長級)	・「基本理念」と「将来像」 ・第二次登米市総合計画基本構想(案)	
H26.7.31	第3回登米市総合計画策定委員会	登米市役所迫庁舎	職員(部長、次長級)	・第二次登米市総合計画基本構想(案)	
H26.8.11	第3回登米市総合計画審議会	登米市役所迫庁舎	審議会	【報告】 ・まちづくり市民意向調査の自由意見集計結果 ・団体の意見を伺う会の結果 ・庁内組織の検討経過 【協議】 ・第二次登米市総合計画基本構想(案)	

月日	会議名等	場所	対象	内容	備考
H26.9.2～ 9.3	第6回登米市総合計画 策定ワーキンググループ (そだつ、いきる、つくる、 くらす、ともに部会)	庁舎等	職員 (課長補佐 以下級)	・基本計画(素案)の作成 ※指標設定	
H26.9.10～ 9.19	第7回登米市総合計画 策定ワーキンググループ (そだつ、いきる、つくる、 くらす、ともに部会)	庁舎等	職員 (課長補佐 以下級)	・基本計画(素案)の作成 ※指標設定	
H26.9.25～ 10.21	第8回登米市総合計画 策定ワーキンググループ (そだつ、いきる、つくる、 くらす、ともに部会)	庁舎等	職員 (課長補佐 以下級)	・部門会議の協議結果の検討 ・基本計画(素案)の作成	
H26.10.6	市議会 総務企画常任委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画基本構想(案)	
H26.10.6	市議会 全員協議会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画基本構想(案)	
H26.10.16～ 10.23	第9回登米市総合計画 策定ワーキンググループ (くらす、ともに部会)	庁舎等	職員 (課長補佐 以下級)	・部門会議の協議結果の検討	
H26.10.8～ 10.10	登米市総合計画策定連絡 調整会議・第2回(そだつ、 いきる、つくる、くらす、 ともに)部門会議	庁舎等	職員(次長、 課長級)	・基本計画(素案) ・重点戦略プロジェクト ※ワーキンググループの検討内容の協議	
H26.10.15～ 11.1	登米市総合計画 タウンミーティング	市内9会場	市民	・第二次登米市総合計画基本構想(案)	参加者 延べ100人
H26.10.28～ 10.30	登米市総合計画策定連絡 調整会議・第3回(そだつ、 いきる、つくる、くらす、 ともに)部門会議	庁舎等	職員(次長、 課長級)	・基本計画(素案) ・重点戦略プロジェクトの指標 ※ワーキンググループの検討内容の協議	
H26.11.7～ 11.14	地域審議会	総合支所等	審議会	基本構想案について、 9つの地域審議会の意見を聴取	
H26.11.12	第4回登米市総合計画 策定連絡調整会議	登米市 迫公民館	職員(次長、 課長級)	・第二次登米市総合計画基本計画(案)	
H26.11.18	第4回登米市総合計画 策定委員会	登米市 迫公民館	職員(部長、 次長級)	・第二次登米市総合計画基本計画(案)	
H26.12.1	第4回登米市総合計画 審議会	登米市 迫公民館	審議会	【報告】 ・第二次登米市総合計画に係る意見聴取 【協議】 ・登米市総合計画審議会への分科会設置 ・第二次登米市総合計画基本計画(案)	
H26.12.1	登米市総合計画審議会 第1回(そだつ、いきる、 つくる、くらす、ともに) 分科会	登米市 迫公民館	審議会	・第二次登米市総合計画基本計画(案) 検討	
H26.12.25	登米市総合計画審議会 第2回(つくる、ともに) 分科会	登米市 迫公民館	審議会	・第二次登米市総合計画基本計画(案) 意見集約	
H26.12.25	第5回登米市総合計画 審議会	登米市 迫公民館	審議会	【報告】 ・第二次登米市総合計画基本計画(案) に係る分科会での主な意見 【協議】 ・第二次登米市総合計画基本計画(案)	

月日	会議名等	場所	対象	内容	備考
H27.1.13～1.30	10年後の登米市のまち 絵画コンクール	—	小・中学生	・小・中学生が対象 ・小学校低学年(1～3年)の部に16校から378点、小学校高学年の部に13校から464点、中学生の部に8校から168点、合計26校から応募1,010点 ・部門ごとの最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞に合計15人が入賞	
H27.1.20	第10回登米市総合計画 策定ワーキンググループ (そだつ、いきる、つくる、 くらす、ともに部会)	登米市役所 南方庁舎	職員 (課長補佐 以下級)	・基本構想及び基本計画(修正案)、意見 への対応 ・基本戦略(素案)の検討	
H27.2.4	第5回登米市総合計画 策定連絡調整会議	登米市消防 防災センター	職員(次長、 課長級)	・第二次登米市総合計画(案)	
H27.2.16	第5回登米市総合計画 策定委員会	登米市 迫公民館	職員(部長、 次長級)	・第二次登米市総合計画(案)	
H27.2.27	第6回登米市総合計画 審議会	登米市 迫公民館	審議会	・第二次登米市総合計画(案)	
H27.3.17	まちづくり市民フォーラム	中田農村環境 改善センター	市民、職員	・福嶋浩彦氏(中央学院大学教授)による 講演 ・市長、福嶋浩彦氏、徳永幸之氏(宮城大 学教授)の鼎談 ・市民及び職員 133人が参加	
H27.3.19	市議会 総務企画常任委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画(案)	
H27.3.27	市議会 全員協議会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画(案)	
H27.5.1～ 6.5	市民意見公募 (パブリックコメント)	登米市役所、 各総合支所、 ホームページ	市民	・第二次登米市総合計画(案)	意見提出 4人
H27.5.11～ 5.30	登米市総合計画タウン ミーティング	市内9会場	市民	・第二次登米市総合計画(案)	参加者 延べ191人
H27.6.8	市議会 総合計画に関する 調査特別委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画(案) (計画案全体を調査)	H27.5.14 設置
H27.6.15～ 7.2	市議会 総合計画に関する調 査特別委員会(総務企画、教 育民政、産業建設)分科会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画(案) (各部署が所管する基本計画の調査)	
H27.7.2	市議会 総合計画に関する 調査特別委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画(案) (基本構想の調査)	
H27.7.16	市議会	—	—	市議会から市長に第二次登米市総合計 画(案)に関する調査票が送付	
H27.7.31	第6回登米市総合計画 策定連絡調整会議	登米市役所 南方庁舎	職員(次長、 課長級)	・第二次登米市総合計画(案)(市民意見 公募、タウンミーティング、市議会の意 見による修正内容について協議)	
H27.8.4	第6回登米市総合計画 策定委員会	登米市役所 迫庁舎	職員(部長、 次長級)	・第二次登米市総合計画(案)(市民意見 公募、タウンミーティング、市議会の意 見による修正内容について協議)	
H27.8.10	市議会 総合計画に関する 調査特別委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	・第二次登米市総合計画(案)(市民意見 公募、タウンミーティング、市議会の意 見による修正内容について調査)	

月日	会議名等	場所	対象	内容	備考
H27.8.12	第7回登米市総合計画 審議会	登米市役所 迫庁舎	審議会	・第二次登米市総合計画(案)(市民意見 公募、タウンミーティング、市議会の 意見による修正内容について審議)	
H27.8.18	第8回登米市総合計画 審議会	登米市役所 南方庁舎	審議会	◇協議 ・第二次登米市総合計画(案) (第7回登米市総合計画審議会の意見 による修正内容について審議) ◇答申	
H27.9.3	市議会 定例会9月定期 議会	登米市役所 迫庁舎	市議会	議案上程(議案第110号 第二次登米市 総合計画基本構想及び基本計画の策定 について)	
H27.9.7	市議会 定例会9月定期 議会	登米市役所 迫庁舎	市議会	「議案第110号 第二次登米市総合計画 基本構想及び基本計画の策定について」 を総合計画に関する調査特別委員会に付託	
H27.9.11	市議会 総合計画に関する 調査特別委員会	登米市役所 迫庁舎	市議会	「議案第110号 第二次登米市総合計画 基本構想及び基本計画の策定について」 を調査	
H27.9.25	市議会 定例会9月定期 議会	登米市役所 迫庁舎	市議会	「議案第110号 第二次登米市総合計画 基本構想及び基本計画の策定について」 ※原案可決	